

2024年8月16日

ご利用者 各位
ご家族 各位

社会福祉法人 福祉楽団

**施設内におけるフェイスマスクの着用を緩和します
介護職員がフェイスマスクを着用しないことがあります**

平素より、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2020年から施設内の介護場面では職員がフェイスマスクを着用することを原則としておりましたが、2024年8月19日から、この原則を見直し、状況によっては、介護職員がフェイスマスクを着用しないこともありますので、お知らせさせていただきます。

施設内において、フェイスマスクを着用するか、着用しないかについては、①全国の感染状況、②地域(都道府県や市町村)における感染状況、③施設内の利用者や職員の感染者の有無などにより、施設長が総合的に判断させていただきます。

面会などで施設を訪れる場合は、窓口で、職員からフェイスマスクの着用を求めた場合は従前のおり着用をしていただき、求めがない場合は任意となりますので、着用しないで面会をしていただくことが可能です。

これに併せて、「面会の基準」も裏面のおり規制を緩和させていただきますので、ご確認ください。

ご心配な点などございましたら、各施設までご相談いただけましたら幸いです。

以上

社会福祉法人福祉楽団 特別養護老人ホーム等の入所系施設のご家族等の面会・外来者の立入基準 (Ver15.0)

レベル		判断の基準	ご家族等の面会	見学・外来者
レベル0		制限なし ・感染状況は収束しており、新規感染者もほとんどいない状態		
レベル1	a	啓発 ・全国における感染状況は落ち着いている ・地域における感染状況は落ち着いている	・予約不要 ・マスク着用は原則不要	
	b	啓発 ・全国における感染状況は落ち着いている ・地域における感染状況は落ち着いている ・新規感染者の感染経路も明らかでコントロールできている	・予約不要 ・マスク着用は原則不要 ※外出後5日間の対応 ・マスク着用は原則不要 ・食事の際、他の入居者と2m以上の距離をとる ・5日目に抗原検査を実施し、陰性を確認できれば上記の対応を解除する	
レベル2	注意	・全国における新規感染者数が増加傾向である ・地域における持続的な感染状態が続いている ・施設において職員、利用者等で陽性者が散発的に発生している	・予約不要 ・マスク着用を推奨 ・1利用者概ね週3回程度 ・指定した場所で面会	・指定した場所のみ見学、立入可 ・マスク着用を推奨 ・ボランティアは特定作業のみ可
レベル3	警戒	・同一都道府県及び、隣接する都道府県の病院や福祉施設において、14日以内にクラスターが発生 ・施設において職員、利用者等で陽性者が多数発生している	・予約制 ・マスク着用は必須、飲食禁止 ・1利用者概ね週2回程度 ・1回の来訪者は2名まで ・1回の面会は30分以内 ・オンラインでの面会または指定した場所で面会	・不要不急の見学等は禁止 就職予定者、施設利用希望者のみ可 ・ボランティアは外作業のみ可 ・マスク着用は必須 ・入居者や職員と接触は禁止、互いに触れない距離を確保 ・感染症対策職員が随行する
レベル4	嚴重警戒	・重症患者が増加し、医療提供体制がひっ迫しつつある	・予約制 ・マスク着用は必須、飲食禁止 ・1利用者概ね週1回程度 ・1回の来訪者は2名まで ・1回の面会は15分以内 ・オンラインでの面会または指定した場所で面会	・見学、ボランティア等は禁止 就職予定者、施設利用希望者のみ可 ・マスク着用は必須 ・入居者や職員と接触は禁止、互いに触れない距離を確保 ・感染症対策職員が随行する
レベル5	非常事態	・重症患者数が増加、医療へのアクセスが制限されている	・原則として禁止 終末期ケア等特段の配慮が必要な人のみ許可 ・マスク着用は必須、飲食禁止	・原則として禁止 ・差し入れ、洗濯物の受け渡しのみ可

※施設設備の点検、建物の修繕、清掃の業者

- ・健康チェック及び、身だしなみの基準の確認の徹底、施設内での会話を最小限にすることなどを事前に感染症対策についてレクチャーする。
- ・施設内を移動しAエリアからBエリアに移るときは手指消毒を実施する。
- ・点検・工事・清掃等の工程は、事前に施設長と協議し、利用者や職員との交差が起きにくい方法や手順で行う。